

高原の散策 + 森林浴 + 大自然の景観 + 普段立ち入れない場所へご案内

in 奥飛騨

砂防学習村



砂防ってなに？

安全な暮らしを守る
土砂災害は街をおそい、
家や学校や工場や道路や田畑
などをこわし、人の命までうばう
恐ろしい災害です。
山地を荒れないようにし、また、
荒れた山地を手当てして、下流の
町や田畑を災害から守ることを
「砂防」と言います。

- 参加料 / 無料 (バス代・昼弁当代・保険料を含む)
- 実施日 / 8月1日・8月8日
- 時間 / 午前8時30分～午後3時30分

- 天候 / 小雨決行 (雨天コース変更あり)
- 服装 / 歩きやすい靴で参加下さい。
- 最少催行人員 / 6名 (定員23名) 先着順とします。
- 集合場所 / 奥飛騨総合文化センター
岐阜県高山市奥飛騨温泉郷村上1480番地

参加申し込み先

- ハガキ 〒506-1431 岐阜県高山市奥飛騨温泉郷村上1480番地
奥飛騨総合文化センター内 NPO法人神通砂防
- FAX 0578-89-3200
- Eメール npojinzusabo@hidatakayama.ne.jp
- ホームページ <http://npojinzusabo.jp>



NPO法人神通砂防
ホームページ

- 申し込みは住所・氏名・年齢・電話番号を記載ください。
- 子供 (10歳以上の方に限らせていただきます)
- 天候などの状況により開催できない場合があります。
- 集合時間は必ずお守りください。



問い合わせ先
電話 090・7608・7185 (上野) / 090・7027・6351 (清水)

中尾高原と活火山焼岳



外ヶ谷砂防堰堤群



しのぶ砂防堰堤



白谷第2号砂防堰堤



中尾高原 足湯

ジオ5億年の歴史と 砂防100年の歩みを 体験してみましょ

活火山 焼岳

「5億年の歴史を秘めた奥飛騨は地質の宝庫」

”日本列島ができたのはいつ？”列島が生まれる以前の地質が見られます。

5億年余り前の化石を見ましょ

奥飛騨

夏のアドベンチャーツアー

(砂防施設・ジオ巡りイベントツアー)

急峻な北アルプスと活火山焼岳、奥飛騨はこれまで幾多の土砂災害に見舞われてきました。昭和7年から始められた砂防事業は、奥飛騨を自然災害から守る効果を徐々に現し始めています。

砂防とは何か、大地はどのように作られてきたのか、普段立ち入れない見られない社会インフラ、その現場を巡りながら、雄大な北アルプスの眺望と森林浴、冷涼な高原を体験しながら自然災害と戦う現場の歴史を覗いてみましょ。



ハチノスサンゴの化石

スケジュール

それぞれの砂防施設現場には
大地の歴史があります

- 奥飛騨総合文化センター 8:30 発
- 白谷砂防堰堤群 8:45~9:15
- 大榑・岩坪谷砂防 9:40~10:40
- 福地化石館 11:00~11:25
- しのぶ砂防堰堤 11:35~12:00
- 一重ヶ根防災センター 12:00~12:40
- (昼食：NPO法人神通砂防で提供します)
- 洞谷砂防堰堤群(車中) 12:50~13:00
- 地獄平砂防堰堤 13:10~13:25
- 奥飛騨さぼろ塾 13:30~14:00
- 足洗谷・活火山 焼岳 14:05~14:15
- 外ヶ谷砂防堰堤群 14:20~14:30
- 小鍋谷砂防堰堤群 14:45~15:00
- 奥飛騨総合文化センター 15:30 着

※コース等内容は変更する場合があります



活火山焼岳噴火(昭和37年6月)



昔の砂防工事の様子(ジオラマ)



栃尾温泉洞谷土石流災害(昭和54年)



奥飛騨さぼろ塾内部



地獄平砂防堰堤ライトアップ

FAXでの申し込み

必要事項をご記入の上、
下記までお送りください。

FAX
0578-89-3200

住 所	氏 名	年 齢	電 話 番 号